

## タウンミーティング2018 寺井会場

2018.6.21(木) 19:30~21:00  
寺井地区公民館 大ホール

○参加者 市民 約120名

○議事録

### 【市長 市政方針・主要施策説明】

- (1) 市勢データ
- (2) 公共施設整備・企業誘致の概況
- (3) 人口推移
- (4) 2017年度タウンミーティングでのご意見・ご要望
- (5) 2018年度予算(5つの柱)
  - ・移住定住×人手不足対策
  - ・我が事・丸ごとの地域づくり
  - ・環境にやさしい能美市
  - ・シティプロモーション
  - ・子育て支援×交流人口の拠点施設



### 【意見交換】

#### 1. 商業施設の誘致について

(市民)

●住みよさランキングの順位が下がったのは、スーパーなど買い物に関わる部分のポイントが下がったからだと思っています。核となる商業施設についてどう考えているのですか。

(市長)

●住みよさランキングについては評価する項目が変更され、その中でも年少人口の増減率が低かったため、順位が下がったと思われます。スーパーについては近隣に大手スーパーが既にあるため、能美市に進出してもらうのは難しいと考えています。能美市は働きかけをしています、相手先の判断になります。

#### 2. 観光施設への交通手段・観光について

(市民)

●東京に住んでいる妻の知人が、仕事で小松市まで来たので、能美市のいしかわ動物園に

も行こうとした際に、自転車、電車、バス、徒歩と現地まで行くことがとても大変だったと言っていました。

●観光をどう捉えていますか。人に来てもらうことで町が活性化し、移住にもつながると思います。メインとなる観光施設や場所を考えているのですか。

(市長)

●確かにいしかわ動物園行きのバスの本数は限られています。乗車率が悪いので増えないのが実態です。自家用車で来場の方がほとんどであると考えています。バスの需要や交通手段についてアンケート調査をするので、そこでいしかわ動物園行きのバスの要望が多数あれば増発を考えていきます。

●観光資源についてターゲットをどこに置くかを考えていく必要があります。例えばいしかわ動物園は首都圏からの誘客は厳しいので北陸3県が対象になります。PRの仕方や、他の観光施設へどう誘客するかがポイントとなります。

またオンリーワン、能美市にしかない観光資源をどうPRしていくかを考える必要もあります。例えば九谷陶芸村は若手の作家さんから有名な作家さんの作品が一堂に並んでおり、また、ろくろ・絵付け体験で、世界で一つしかない作品を作ることができ、他の地域にはない観光資源です。

上記について、専門家や鉄道・バス会社、観光産業従事者で構成された観光戦略会議の中で検討しています。

### 3. 能美市あんしん移動サポート事業について

(市民)

●私が住んでいる山間地区は高齢者が多く、人口も少なく、バスも少なく不便です。今年からバスとタクシー助成を組み合わせた能美市あんしん移動サポート事業が始まり良い制度だと思います。しかしタクシー助成は初乗り運賃分のみであり、山間地区は移動距離が多くなるので、それだけでは足りないのではないと思います。配慮をお願いしたいです。例えば1回で複数枚使用できるようにならないでしょうか。

(市長)

●能美市あんしん移動サポート事業について、実験事業であるので今年一年かけて実施していく中で需要・意見を把握してから、今後の運用について考えていきます。

### 4. 新博物館について

(市民)

●新設される博物館について、楽しく学べるようになるのでしょうか。また、入り口はどこになるのでしょうか。入りにくい場所なので道路の拡張など考えていく必要があると

思います。親しみやすい博物館をつくってほしいです。

(市長)

●展示替えをするなど、1回ではなく何回でも行きたくなるような博物館になるよう考えています。また、博物館を出発点にして5か所ある古墳群を回れるような仕組みを考えています。入り口はリサイクルセンター付近と和田山付近の2か所を考えています。

#### 5. 介護保険料について

(市民)

●能美市の介護保険料は石川県で一番高いという報道がありました。能登に比べて高齢化率は高いわけではないのになぜでしょうか。

(市長)

●確かに県内で一番高いです。介護保険では施設の利用料・ヘルパーさんの人件費など介護にかかる費用をみんなで負担しています。介護保険料は介護にかかる費用総額を負担者全員で割ることで決まります。能美市は施設が充実しているなど介護に手厚い政策をおこなっているので、介護にかかる費用も多くなり、保険料も高くなりました。

#### 6. 外国人住民について

(市民)

●市長の話の中にあつた能美市は県内の自治体の中で外国人の割合が一番多く、外国人の増加が能美市全体の人口に寄与しているということについて、企業の方に話を聞くと外国人労働者なくしてはやっていけないという話を聞きます。外国人との共生についてどう考えていますか。

(市長)

●外国人増加の要因は外国人労働者と北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）の留学生です。今年の3月にJAISTの留学生とタウンミーティングをしました。留学生はみんな協力的で能美市になじみたい、貢献していきたいという方が多かったです。JAISTや国際交流協会など各種団体に協力してもらいながら留学生や外国人労働者との交流をもっていきたいと考えています。

#### 7. 市役所本庁舎正面入り口について

(市民)

●市役所本庁舎の入り口についてどのように考えていますか。駐車場の位置もあり、横の入り口を利用する人が多いが、正面から入る工夫を考えないのでしょうか。

(市長)

●駐車場から入り口への距離としては正面も横も変わらないが、正面を利用する人が少ないのが実態です。駐車場を整備する案もありますが、駐車場が不足しているわけではなく、費用もかかるので他の方法を考えています。正面入り口を利用したくなるように、魅力的な仕掛けをしていきたいです。現在、正面玄関には九谷焼の唐獅子が飾ってあります。ぜひ正面から入っていただきたいと思います。